

第7回「亶理町まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会」 議事録

【開催概要】

- 1 日時：平成30年2月2日（金）午後3時00分から午後5時00分まで
- 2 場所：亶理町役場仮庁舎 2階小会議室
- 3 出席者
 - (1)委員
郷古雅春委員長、森義洋委員、千葉文彦委員、佐藤弘委員、佐藤徳美委員
 - (2)事務局（企画財政課）
佐藤課長、宍戸班長、武山主事、入木主事
 - (3)事業担当課（商工観光課）
齋課長、猪股副班長

【配布】

次第

- 資料1 「亶理町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る数値目標及び重要業績評価指数(KPI)の見直しに係る新旧対照表
- 資料2 「地域再生計画」新旧対照表
- 資料3 「地域再生計画」修正版（案）
- 資料4 平成29年度地方創生事業「効果検証シート」
- 資料5 「元祖はらこめし満喫スタンプラリー」集計報告
- 資料6 「亶理町まち・ひと・しごと創生総合戦略」進捗状況
- 資料7 「転入者アンケート」様式、集計結果
- 参考資料1 亶理町の地方創生（27-29）
- 参考資料2 亶理町観光アンケート 2017

第7回「亶理町まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会」

【議事概要】

開会に先立ち、亶理町まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会設置要綱第4条に基づき、郷古雅春氏、森義洋氏、千葉文彦氏、佐藤弘氏、佐藤徳美氏に委嘱状を交付した。

また、事務局 宍戸が門澤俊夫氏、中山一哉氏欠席の旨を伝えた。

1 開会

事務局 宍戸が開会を宣言した。

2 あいさつ

事務局 佐藤があいさつを述べた。

3 委員長・副委員長選任

事務局 佐藤が仮議長として議事を進行した。

事務局(佐藤) それでは、委員長・副委員長が選出されるまでの間、仮議長ということで進行させていただきます。

委員長及び副委員長選任ということですが、どなたか互選、推薦等ございますでしょうか。

森 委員 引き続き、郷古委員に委員長、門澤委員に副委員長をお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

千葉委員
佐藤(弘)委員
佐藤(徳)委員
事務局(佐藤)

異議なし。

事務局(佐藤) それでは、委員長を郷古委員、副委員長に本日不在ですが、門澤委員ということで、お願いできますでしょうか。

郷古委員 はい、わかりました。

4 委員長あいさつ

引き続き、委員長を務めさせていただくこととなりました。よろしく願いいたします。今年のまち・ひと・しごと創生総合戦略委員会も第2回ということで、本当に正念場に入ってきたという感じがいたします。

復興事業もハード事業はかなり進んできておりまして、亶理町役場の新庁舎はこれからになると思いますが、まさにハードの仕上げの段階に来ています。今日の議事にもありますが、ソフト事業の方がこれからますます重要に

なってくるという状況になります。

私個人もずっと亙理の農地や農業の復興に携わらせていただいておりますが、そちらをやっていてもコミュニティ再生や創生のようなソフト事業がだいたい重くなってきていると実感しております。

引き続き、皆さんと亙理町を少しでも良くしていけるように、発展していけるように支援していきたいと思っております。よろしく願いいたします。

5 議事

(1) 「亙理町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る数値目標及び重要業績評価指数(KPI)の見直しについて

事務局(入木) 資料1に基づき「亙理町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る数値目標及び重要業績評価指数(KPI)の見直しについて説明を行った。

郷古委員長 今説明がありましたが、元々の KPI の算出根拠では、町外に勤務する町民の方も含まれるため、町の産業振興の進捗状況を把握するには直接的ではないので、変更する必要があるということでした。

そういう意味で「町内法人の従業員数」であれば、確定申告時の資料で把握できるということなので、よりこちらの方が直接的に町の産業振興の進捗状況を表すのではないかということでした。

この説明について、御質問や御意見等ございますでしょうか。

佐藤(弘)委員 町外に住民票があるの方の扱いはどう考えているのでしょうか。

郷古委員長 例えば、仙台に住んでいて、そちらから亙理の会社等に通勤している場合等ですね。お答えをお願いします。

事務局(宍戸) 「町内法人の従業員数」なので、町外の方も含んでおります。

郷古委員長 つまり、確定申告時に町内の法人が申告した従業員数で、それを亙理町民と町外の人で分けるということではなく、町内の法人に勤める人数ということですね。

千葉委員 先ほどの説明だと、毎年把握することができるのがこの確定申告時の「町内法人の従業員数」ということで、別の方法で町外からの従業員数を毎年把握するのは非常に難しいと

思うので、調査方法についてはこの方法でいいのではないかと
思います。

また、数値目標案の 7,450 または 7,500 についても非常に
意欲的な数字だと思います。これから中央地区工業団地への
企業誘致、水産加工団地の完成もありますし、わたり温泉鳥
の海についても従業員数は増えるということを鑑みると、意
欲的な数値目標でよろしいと思います。

郷古委員長

数値の把握のしやすさというのも重要な点ということで
よろしいでしょうか。

事務局(宍戸)

はい。

少し飛びますが、資料 6 をご覧ください。そこに平成 29
年 12 月 31 日時点の「まち・ひと・しごと創生総合戦略進
捗状況」を記載しておりますが、基本目標 1 の数値目標につ
いても基準値「7,219」が平成 27 年度の数値となります。そ
こから平成 28 年度は「7,421」と約 200 の増加がありますが、
これはおそらく復興事業の関係もあり増加があったもの
と思われまますので、7,450 あるいは 7,500 という数値目標は
決して大きな目標ではなく、このまま推移していけば達成可
能である数値ではないかということで、事務局としては考
えております。しかし、郷古委員長が「あいさつ」の中でもお
っしゃっておいりましたが、復興事業はだいぶ落ち着いてき
ましたので、この推移が果たして同じように右肩上がり
にいくのかという不安要素もございます。

郷古委員長

今のお話の中で決して高い数値目標ではないとありまし
たが、人口減少の時代に入っていて、なかなか右肩上がり
の目標は立てづらいところではあると思いますので、そう
いった意味では非常に意欲的であると思います。

そして、この平成 31 年度までの数値目標を 7,450 あり
は 7,500 も 2 案のうちどちらにしましょうかというこ
とですが、これについて何か御意見はございますでしょうか。

平成 27 年度から平成 28 年度までは約 200 の増加とい
うことでしたが、これはおそらくそのまま右肩上がり
に進んでいくものでもないと思うので、なかなか
難しいところだとは思っています。

ちなみに、中央地区工業団地の分譲はもう始ま
っているとは思いますが、立地ももう決ま
っているのでしょうか。

事業担当課(齋) 現在、分譲しているのがおよそ 10 ha です。それに加えて、年度末までに撤去予定の仮設住宅がある区画がおよそ 6.5 ha で、合計約 17 ha の販売が可能となります。

また、「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金」がまもなく終了するという話もありまして、駆け込みで県の方に申請があるようなので、それに付随して中央地区工業団地に目を付ける企業も何社かあるんじゃないかと思います。

森 委 員 「有限会社うしちゃんファーム」が吉田東部地区に進出してくることを考えると、そこでの雇用もかなり見込めるんじゃないでしょうか。

事務局(宍戸) 牛舎等の施設は段階的に増やしていくそうなので、雇用についても一気にではなく、段階的に増えていくものと思われます。

これから想定される雇用の増加は「有限会社うしちゃんファーム」、水産加工団地及び中央地区工業団地にくる企業が挙げられます。

森 委 員 そういうことであれば、復興事業が完了してきているとしても、まだ増える要素はあると思うので、平成 28 年度時点で 7,419 ということであれば、私は 7,500 でいいと思います。

郷古委員長 7,500 という御意見がありました。いかかでしょうか。

では、より意欲的な数値目標ということで、この委員会の意見としては 7,500 を提案させていただきます。

委員一同 はい。

郷古委員長 それでは、(1) 「亘理町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る数値目標及び重要業績評価指数(KPI)の見直しについては以上とさせていただきます。

(2) 地域再生計画「もっとはらこめし ずっとはらこめし 推進計画」に係る重要業績評価指数(KPI)の見直しについて

郷古委員長 引き続き、(2) 地域再生計画「もっとはらこめし ずっとはらこめし 推進計画」に係る重要業績評価指数(KPI)の見直しについて、事務局から御説明をお願いいたします

事務局(入木) 資料 2、3 に基づき地域再生計画「もっとはらこめし ずっとはらこめし 推進計画」に係る重要業績評価指数(KPI)の見

直しについて説明を行った。

郷古委員長

ただ今、御説明がありました。KPIの事業開始時点の数値が間違っていたということでした。

これについて、御質問等ございますか。

では、私から。まず、「荒浜漁港水産まつり」における「はらこめし」販売個数について、これはおそらく報告書等の結果が根拠になっていると思いますが、これは結局平成28年度の地域再生計画策定当初の数値が間違っていたということでしょうか。

事業担当課(猪股)

はい、そうです。

郷古委員長

あとは、主要店舗(5店舗)による提供数というのほどのようにして集計しているのか、教えていただけますでしょうか。

事業担当課(猪股)

こちらについては、ある店舗の報告が地域再生計画策定時に集計したものと、「はらこめし」のシーズンが終わって各店舗に調査して集計したものとで報告内容が全く違っておりまして、策定時のものが過剰に報告されていたため、結果として大幅に減ということになっております。

郷古委員長

今御説明をいただきましたが、御質問等ございますでしょうか。

森 委 員

この主要というのはどういう意味でしょうか。

事業担当課(猪股)

これは店のキャパシティや知名度等で選定をしております。

森 委 員

この販売個数というのはあくまで、シーズン中の販売個数であって、売上げではないんですね。

事業担当課(猪股)

はい。

調査については、販売食数と売上げどちらも回答していただいております。

森 委 員

それがなぜ間違うんですか。主要ということであれば、しっかりデータ等で管理していると思うんですが。

事業担当課(猪股)

それは、単純な集計のミスだと認識しています。

郷古委員長

今回、当初の数値を変更するので、これで確定して、今後は変更はないということでしょうか。

事業担当課(猪股)

はい。もう変更はありません。

事務局(入木)

目標値については、変更はありません。

また、資料3が変更後の地域再生計画になりますので、事前に送付させていただいたものに、今回の修正を反映させたものになっております。

郷古委員長

わかりました。KPIの見直しは、状況によっては必要だと思いますが、当初の数値や根拠は非常に重要なところですので、今後はできる限り当初の数値に見直しはないようお願いいたします。

事業担当課(猪股)

はい。

郷古委員長

以上でよろしいでしょうか。

これで(2)地域再生計画「もっとはらこめし ずっとはらこめし推進計画」に係る重要業績評価指数(KPI)の見直しについては以上ですので、計画に沿って実施していただきますようお願いいたします。

(3) 平成29年度地方創生推進交付金事業に関する効果検証について

郷古委員長

それでは、(3)平成29年度地方創生推進交付金事業に関する効果検証について、事務局から御説明をお願いいたします。

事務局(入木)

資料4及び参考資料1に基づき、(3)平成29年度地方創生推進交付金事業に関する効果検証について説明を行った。

郷古委員長

ありがとうございました。

それでは、もう少し詳しく内容を聞きたいとか、御意見や御質問等がありますでしょうか。

森 委 員

仙台オクトーバーフェスト2017での出展を始め、色々なPR活動を実施したと思いますが、役場の方にクレーム等、お客さんからネガティブな御意見をいただくことはありましたか。

事務局(宍戸)

ネガティブな意見は一切ありませんでした。むしろ、ラジオ番組の公開生放送など、好意的な意見はたくさんいただいております。

森 委 員

イベント等では、「はらこめし」の提供ができなかったとか、店舗の方でも提供できなくて早く店を閉めてしまったということをよく聞きます。ラジオ番組の公開生放送や荒浜漁港水産まつりの後はどうだったのでしょうか。

事業担当課(齋)

荒浜漁港水産まつりの日は資料5にあるとおり、終日雨だったので、店側があまり多くの来場者は見込めないと判断して、「はらこめし」を作る数を抑えたと思われれます。しかし、

雨は降っても「はらこめし」に関しては、あつという間に売れたので、確かにその後に「はらこめし」がほしいという方はたくさんいらっしゃいましたが、それに関してクレームはありませんでした。

また、会場から近いお店や意欲的なお店については、追加で持ってきたところもありますが、ご存じのとおり「はらこめし」はすぐできるものではありませんので、人員の都合もあり、全部の店がそのような対応が取れる訳ではありません。

郷古委員長
森 委 員

森委員のお店には苦情があったのですか。

「鳥の海ふれあい市場」に行ったらなかったであるとか、数を抑えていたので、仕方ないんですが、「荒浜漁港水産まつり」で買えなかったというようなことを言われることはあったので、そのような時はお店の方にお越しく下さいというような返答をさせていただきました。

毎年、色々な苦情はきますが、イベントに対してとか、そういったものではありませんでした。むしろ、「オクトーバーフェストに行ったんです」とか、「どこかで販売してましたよね」とか、「こういうイベントがあるんですよ」という問合せがあって、実際にお店に来ていただいたお客さんも結構いました。

郷古委員長

そういう意味ではいい流れというか、事業の成果が出ていますね。

他に御意見、御質問等ございますでしょうか。

佐藤(弘)委員

500円クーポンの件について、合計で6,553枚配布して、利用の合計が957枚だったということですが、配布したイベントによって、回収率にだいぶばらつきがあるので気になりました。実際、この回収率について、事務局としてはどのようにお考えですか。

事務局(宍戸)

平成28年度の地方創生事業で実施した「わたりを熱くする東北楽天PRイベント業務」と「はらこめしプロモーション調査業務」において、アンケート回答者にいちごの試食を配布をして、いちごがなくなった後に「わたり温泉鳥の海」の入浴券を配布しました。その際の合計の配布枚数が5,340枚、利用枚数が1,874枚で回収率はおよそ35%でしたので、今回も入浴券と同じ費用負担の500円に設定して、回収率も35~40%を見込んでおりました。しかし、実際の回収率は

- 14.6%ということで、非常に低い数字であると考えております。
- 佐藤(弘)委員 「わたり復興マラソン」のように地元で盛大にイベントやっているので、そういったイベントの開催頻度を高めるなど、利用しやすい環境をつくる工夫も必要なのかなと感じました。
- 事務局(宍戸) 今回、このクーポンの事業を実施しまして、まだまだ改善の余地があるものの、誘客に結びつく要素となり得ることがわかりましたので、事務レベルでは、来年度も実施したいと考えております。
- 佐藤(徳)委員 「わたり復興マラソン」の時は、クーポンをもらって、当日会場内で使えたんですか。
- 事業担当課(齋) 使えました。
- 佐藤(徳)委員 それでこの数だったのなら、もう少し販売数を増やしても良かったかもしれませんね。
- 郷古委員長 「わたり復興マラソン」の完走者でクーポンを使ったのは2割ですからね。
- 事務局(入木) 「わたり復興マラソン」では参加者に対して「はらこめし」と豚汁を振る舞っているのですが、当初から会場内での売上げはあまり期待していませんでした。
- 森 委 員 でも、実際は結構売れていると思います。当日は「鳥の海ふれあい市場」と「NPO 法人 いちごっこ」が「はらこめし」を販売していましたが、「鳥の海ふれあい市場」は加入している店舗で計 300 食以上を持って行って、それに追加もしています。
- 佐藤(弘)委員 「わたり温泉鳥の海」もマラソンの後はかなり混雑したみたいですね。
- 事務局(宍戸) 事務局としては、「仙台オクトーバーフェスト」の回収率が 11%で、合計枚数に対する利用率が 41.6%と比較的高かったのですが、胸をなで下ろしているところです。
- やはり、町内で配布したものと、仙台市内で配布したものでは、事業の効果の意味合いが異なりますので、回収率が 10%を超えているのは、良かったと思っております。
- 森 委 員 「仙台オクトーバーフェスト」で配布して、利用開始されるまでも約 3 週間と結構期間が空きましたからね。
- 事務局(佐藤) クーポンを利用できるのは 1 枚につき 1 人ということで、

クーポンを所有していない家族や友人も同席している場合も考慮すると、クーポンの実績以上の効果があるのではないかと考えております。

森 委 員

うちに来るお客さんで、1食分だけ購入されていく方はほとんどいないので、クーポンの利用実績の3～4倍は購入されていると思います。

事務局(佐藤)

来年度からそういった+αの集客に係る集計についても事業者側に協力を得られないか検証したいと思います。

事務局(宍戸)

今回はクーポン自体の大きさが財布に収まらないサイズだったので、来年度はまずデザインの改善は実施したいと考えております。

郷古委員長

是非、使いたくなるような物を作成していただけたらと思ういます。

他に御意見、御質問等ございますでしょうか。

佐藤(徳)委員

料理教室については、参加者数が伸び悩んだということですが、目標はそれぞれどれくらいだったのでしょうか。

事務局(入木)

いずれも会場が「はらこめし」発祥の地ということで、荒浜地区交流センターの調理室で、各調理テーブル4組を見込んでおりましたので、親子対象のものは16組32名、転入者対象のものは16名を見込んでおりました。

佐藤(徳)委員

参加者を増やすのはなかなか難しかったですか。

事務局(入木)

親子対象のものは小学校を通じて、町内の小学5年生に通知文書を配布しました。当初は5、6年生を対象と考えておりましたが、参加料が無料ということもあり、すぐに定員に達してしまう場合も想定して5年生を対象としましたが、実際はあまり申し込みはなく、こちらからお声掛けもしました。

また、転入者対象のものは、広報に募集案内を掲載しましたが、なかなか参加者が集まらなかったため、その後町内の保育所に募集案内の掲出やチラシの配布で協力していただき、なんとか9名集まりました。

しかし、保育所に出入りされている方ということで、皆さん小さなお子さんがいらっしやって、急遽託児を設けたという経緯がありますので、来年度は託児についても事前に準備、告知したいと考えております。

事務局(宍戸)

補足ですが、参加者の方々からの評判はものすごく良かったです。皆さん、自宅でも挑戦したいとおっしゃっています。

した。

また、開催の場所についても、転入者が増えている逢隈地区で是非開催してほしいという要望がありましたので、来年度はそういったニーズに応えられる開催を目指したいと考えております。

佐藤(徳)委員

岩沼市の名取高校で亘理町食生活改善推進委員協議会の方が講師をして「はらこめし」の調理実習をやっているのので、地元である亘理高校でも是非実施していただきたいです。

事務局(宍戸)

今年はまだま名取高校の方だけが新聞に掲載されましたが、亘理高校でも毎年亘理町食生活改善推進委員協議会の方が講師をして調理実習を実施しています。

佐藤(徳)委員

亘理町食生活改善推進委員協議会に毎年講師をしていただいているということを感じたんですが、亘理町食生活改善推進委員協議会の方々もシーズン中忙しくて大変だと聞きますので、同じレベルで教えることができる人を育てていくような取組みも必要だと思います。

郷古委員長

色々な現場で教える人やつなげていく人が不足していると聞きますので、重要な視点だと思います。

事務局(宍戸)

亘理町食生活改善推進委員協議会の会長、副会長を含む3名にはラジオにも御出演いただきましたが、個性も含めてやはりあの3名は格別ですね。

そういった部分も含めて、後継者の育成をしていけるよう、本委員会の意見を担当課に伝えておきます。

郷古委員長

「はらこめし」に関して、各々家庭でも作ると思うのですが、男性の方はあまり調理には参加しないのでしょうか。

事業担当課(齋)

発祥の地である荒浜地区の漁師の方々の家庭では、かえって男性が作る方が多いです。

事務局(武山)

食生活改善推進委員協議会では「男の料理教室」というものも実施しているので、その中で「はらこめし」も作っています。

ただ、町が主催する料理教室では、親子対象のものにお父さんと息子という1組の参加があっただけでした。

郷古委員長

こういった料理教室などの取組みは地道かもしれませんが、重要な施策だと思うので、後継者の育成や開催地の工夫など、是非ともよろしく願いしたいと思います。

他に御意見、御質問等ございますでしょうか。

- 千葉委員 PRの手法について、首都圏でも実施して、可能なものはすべて実施しているように思うんですが、SNSはどれ程活用しているんでしょうか。
- 事務局(宍戸) 町の公式では、フェイスブックのみです。観光協会ではツイッターで「わたりん」のアカウントを開いています。あとは、ショッピングサイト「みんなの亘理」についてもフェイスブックを活用していたり、町内の事業者がフェイスブックに投稿した際などはシェアするなどの取組みを実施しています。
- 千葉委員 私もあまり詳しくはありませんが、インスタグラムを利用しています。その中で、「#亘理町」を入れると吉田地区や逢隈地区のカフェや牛乳屋さんの情報が毎日載っています。私の子どもや職場の若手職員はテレビ等はほとんど見ないで、情報源はSNSやYouTubeばかりなんですね。
- 事務局(宍戸) ですから、フェイスブックに限らず、ツイッターやインスタグラム等複数のSNSを活用してもいいのかなと感じます。今後、町がどの辺までSNSの活用が可能なのか、検証してみます。
- 森委員 うちの場合は毎年シーズンが始まる際に必ずフェイスブックに載せていまして、今年も多くの方に「いいね」をいただきました。うち以外の店舗もそういった活動はしていますので、多少の広がりはあると思います。
- 郷古委員長 うちの学生も、例えばグループワークでの結果をプレゼンテーションする時などは、ほとんどのグループでSNSの活用を提案してきます。
- また、意外ではありますが、大学に入学直後はパソコンをあまり使えない学生が増えてきています。パソコン上のメールも見ないで、ほとんどがスマートフォンを利用しています。そういった状況なので、SNSの威力はすごいかもしれません。
- 千葉委員 銀行に入学してくる人たちですら、パソコンが苦手と言っていますので、本当に委員長が言ったとおりの状況です。信じられないですが。
- だから、やはり若い人をターゲットとするならSNSは外せないと思います。特にインスタグラムは写真中心なので、見た目も美しく、インパクトも与えられます。

郷古委員長

ありがとうございました。

また、私から別の視点からの質問ですが、仙台や亘理以外の地域でのイベントは1日限りや一定期間でなかなか足を運べないこともあると思います。そういった方々が「はらこめし」を食べたいと思ったときに、県とタイアップして仙台市内や東京・池袋にあるアンテナショップで「はらこめし」を提供することは考えていないのでしょうか。

事務局(宍戸)

池袋のアンテナショップには、「ニッポン全国物産展」に出展する際に県の東京事務所を介してチラシの配布等を御協力いただきましたが、直結した効果を得られた印象はありませんので、もう少し連携を強化するなど、いかにして季節限定のものをPRできるか色々模索したいと思います。

郷古委員長

あと、地域再生計画の中に「(仮称) はらこめし振興会を設立」とありますが、こちらの状況や見通しについて、教えてください。また、加盟を想定する店舗は「はらこめし」を提供する町内の全ての店舗だとか、先ほどあった、主要5店舗だとか、どのように想定しているか教えていただけますか。

事務局(宍戸)

できれば、折詰のみを含む、町内の「はらこめし」を提供する店舗すべても参加していただけたらと思っております。

事業担当課(齋)

具体的な話を荒浜地区の店舗を中心に進めていたことがあったんですが、なかなかうまくいきませんでした。やはり、皆さん商売なので、結局はライバル同士でうまくまとまらないというのが実情です。

昔は荒浜地区に「はらこめし会」という組織があって、それは地元ではなく、駅弁で「はらこめし」が提供し始められた時の「はらこめし」を守ろうという危機意識からスタートしております。今も同じような状況にあって、テレビに取り上げられた後で、他の地域で「はらこめし」のような食べ物が提供されはじめて、本場に来て欲しいという思いから組織を作ろうとなっただけなんですけど、実情を申し上げますと、町内の店舗でも荒浜地区とその他の地区でライバルになっている状況でなかなかうまくまとまらないです。

郷古委員長

難しいですね。ライバルでもありながらみんなで一緒にやっていけるといいんですけどね。

事務局(宍戸)

私が以前聞いたのは、荒浜地区の「はらこめし会」が言う本物の「はらこめし」とは、サケの身を放射状に並べて、そ

の身と身の間にはらこを飾り付けたもののみで、各店舗で販売されている身のうえにはらこを乗せているのは「はらこめし」とは認めないという意見もあったそうなので、なかなかその辺も統一させるのは難しいのかもしれませんが。

しかし、できれば振興会を立ち上げて、底上げを図れたらいいなと考えております。

事業担当課(齋)

お客様の目線からすると、本物かどうかはあまり重要ではなく、美味しいものを食べたいと思うので、そこ意地を張ってしまうと、かえって「はらこめし」は窮屈だと思われてしまうのも困りますので、もう少し柔軟に考えてもいい時期なのかもしれません。

郷古委員長

やはり安くて、美味しいものがいいですね。

今年はサケが不漁だったということで、おそらく価格にも影響が出たと思います。やはり質を下げてしまうのは良くないですが、そういったところも本当は切磋琢磨しないといけないところですね。ご飯の量に対して身とはらこの量が何グラム以上乗っていないと亘理の「はらこめし」とは言えないというような、質を落とさない努力も必要ですね。

森 委 員

魚価がものすごい高くて、販売額もバラバラなので、例えばいくらを使う量を統一するのはすごく難しいですね。

事務局(宍戸)

統一するのは本当に難しいので、「10月8日はらこめしの日」を認定していただきましたし、新たに町としての方針を示す手段として「はらこめし条例」の制定を検討しております。そこで、町民・事業者・町はそれぞれ何をすべきなのかを大まかに掲げる予定です。

郷古委員長

それでは、資料4の最後にある事業効果及び今後の方針について、事務局の評価は「地方創生に相当程度効果があった」並びに「事業内容の見直し(改善)」となっております。これについて、評価のとおりでよろしいか、他に御意見等あれば、お願いします。いかがでしょうか。

今日のみなさんの議論から言うと、町の方も考えられることは色々やっている。あとは、様々な外部的な要因もあった。そして、今後やることも色々考えているようなので、私としては、事務局の評価のとおりでよろしいのではないかとと思いますが、いかがでしょうか。

委員一同
郷古委員長

はい。
よろしいですか。では、(3)平成29年度地方創生推進交付金事業に関する効果検証及び議事については以上とさせていただきます。

6 その他
郷古委員長

それでは、5その他に移ります。(1)商工観光課及び亘理町観光協会が実施した平成29年度の「はらこめし」に係る事業等について御説明をお願いいたします。

事業担当課(猪股)

資料5に基づき、(1)商工観光課及び亘理町観光協会が実施した平成29年度の「はらこめし」に係る事業等について説明を行った。

郷古委員長

ありがとうございました。御質問等ございますでしょうか。

事務局(宍戸)

それでは、(2)「亘理町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る進捗状況について御説明をお願いいたします。

資料6に基づき、(2)「亘理町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る進捗状況について説明を行った。

郷古委員長

ありがとうございました。ただ今の御説明について、御質問等ございますでしょうか。

事務局(宍戸)

それでは、(3)転入者アンケートについて御説明をお願いいたします。

資料7に基づき、(3)転入者アンケートについて説明を行った。

郷古委員長

ありがとうございました。説明については以上となりますが、御質問等ございますでしょうか。

それでは、今日全体を通して言い足りないことなどはありませんでしょうか。それではその他のところは以上ということになります。

7 閉会

事務局 宍戸が閉会を宣言した。